



熊本県

NANKAN TOWN

南関町

「緑にいきづく関所の里」

はじめに

南関町は、熊本県の北西に位置し、福岡県大牟田市など五つの市町と境界を成し、古くから交通の要衝として人と物が行き交った、山あいの静かな町です。古代には官道が通り、中世には関所がおかれ、近世には豊前街道の宿場町として、多くの人や物がこの町を通りました。いにしへの物語を訪ねて散策してみませんか？

寄稿…南関町

南関御茶屋跡

国史跡の「豊前街道南関御茶屋跡」は、熊本藩主らが参勤交代の折に休憩・宿泊したところです。現在の建物は1852年（嘉永5年）ごろに建て替えられたもので、薩摩から江戸に上る篤姫もここに立ち寄り、休息したと言われています。



人と物と文化が行き交う古代からの歴史を紡ぐ国境の町



1.国指定史跡 豊前街道南関御茶屋跡(外観)。2005年に保存修理が完成し、往時の姿を取り戻しました 2.同御茶屋跡(内観) 3.四季を通して様々な催しを開催。写真は5月開催予定のバラ展 4.肥後藩細川家の九曜紋が随所にあしらわれています 5.南関町宿場町伝楽人のみなさん

南関御茶屋跡

所在地／南関町関町1141-2
電話／0968-53-0859
休 日／毎週火曜日
開館時間／9:30～16:30
入 館 料／高校生以上200円、小・中学生100円
駐 車 場／南関町役場・南関町公民館駐車場をご利用ください
交通アクセス／九州自動車道 南関ICより車で5分



1

南関町宿場町伝楽人の方が、床の間のある和室でお茶をもてなしてくれます。畳に座って正面を向くと、大津山が真正面に見えます。大津山は「南関富士」とも言われており、ここで休息したかつての藩主たちも、お茶と風景を楽しみながらゆつくりと旅の疲れを癒したことでしょう。



入館料にはお抹茶とお干菓子のセットが付く

南関の町並みが一望できる大津山

さて、南関町史等によれば、古代から平安時代にかけて整備された官道のうち、太宰府と肥後、薩摩などを結んだ路が南関町の大水（「おおむつ」転じて大津「おおつ」との説有）という地を通り、現在の大津山等の地名になったと言われています。

山頂には中世の山城跡がある標高

256mの大津山は、駐車場から15分ほどで山頂につきます。山頂からは南関の町並みや島原雲仙、有明海が一望できます。早朝であれば雲海（左写真⑥）を見ることが出来る時もあります。

また、大津山公園は四季折々の花が咲き乱れますが、特に桜の季節になると多くの花見客でにぎわいます。



4



1



5



2



6



3

1.山頂へ続く山道 2.大津山の麓にある「麻扱場橋（おこんばし）」。

かつて、内田川にかかっていたものを移築復元した石橋です

3.山頂に残る大津山氏の山城跡 4.大津山公園冠木門 5.紅葉時の大津山公園 6.大津山山頂から見える雲海

大津山阿蘇神社・大津山公園

所在地／南関町関東958

電話／0968-53-0625

駐車場／50台

交通アクセス／九州自動車道 南関ICより車で3分

大津山山頂から眺めた南関町



1. 池や石橋などが配された大津山阿蘇神社の庭園。春には二千本のツツジや数百本の桜が咲き誇ります。階段は108(突破)段あり、登った先に神社の境内があります 2. 築四百年を超える山門。大津山阿蘇神社祭神は健甕龍命で、大津山大明神ともいいます。この神社は靈験あらたかで、加藤美作守の靈験談は有名です 3. 境内にある「つづら石」大津山城の基礎石だったものが戦後、現在の地へ移されました。別名「難関突破石」



大津山阿蘇神社で 難関突破を祈願

大津山の山腹にある「大津山阿蘇神社」は創建約820年の神社で、花の名所として県内外から多くの人が訪れます。

また、近年では、町名と「難関」を掛け、「難関突破」を大津山阿蘇神社で祈願した「難関突破米」や「難関突破ストラップ」、「難関突破竹箸」などの難関突破グッズが受験や将来の夢を叶えようとしている方達に大変人気になっています。

町内の十八社を巡る難関突破十八社詣でスタンプラリー(参加費無料)も毎年受験シーズンの1月に行われており、9年目の今年は「難関突破米」や「難関突破への竹(架け)箸(橋)」、南関町の特産品などが先着108名の方にプレゼントされました(今年度のプレゼントは既に108名に達したため終了しています)。

町内の十八社を巡り、大津山阿蘇神社の、108(突破)段の階段を上って参拝すれば、あなたを待ち構えている難関も突破できるかもしれません。



2019年に開催したスタンプラリーマップ。参加費無料。毎年1月～2月末頃まで開催

難関突破グッズ

まちの駅「ゆた〜と」

所在地 / 南関町関町1437
電話 / 0968-53-3280
定休日 / 毎週日曜日
営業時間 / 10:00～15:30

※商品は全て南関町まちの駅「ゆた〜と」他、町内各所で販売。大津山阿蘇神社にて難関突破祈願



難関突破Tシャツ、
タオル、ピンバッジ



難関突破竹箸



難関突破守り



難関突破米

南関そうめん



3



1



4



2

1.白秋が歌に詠んだ、白くたなびく素麺干しの光景 2.南関そうめん 3.北原白秋母の実家(旧石井邸)外観
4.北原白秋母の実家(旧石井邸)内観 5.北原白秋 素麺歌碑(南関町関町)

白秋が歌に詠んだ 「南関そうめん」

山に囲まれた静かな町「南関町」は、詩人 北原白秋が「第二の故郷」として愛したことも知られます。

白秋は福岡県柳川市の出身ですが、南関町出身の母の実家で生まれました。幼少期は母と里帰りした南関町で、野山を駆け回ったそうです。その白秋も歌に詠んだのが南関町の特産品、「南関そうめん」です。300年以上の歴史があり、細川家の幕府献上品として用いられました。今でも町内10軒の製麺所が、昔ながらの完全手作り・手延べそうめんの伝統の味と製法を守り続けています。

熊本県のソウルフード 「南関あげ」

南関町のもうひとつの食の名物が「南関あげ」です。南関あげは、1637年の島原の乱のあと、四国の伊予松山から移住してきた人たちのなかに油あげの製法を知っている人がいて、南関町で作ったのが南関あげの始まりと言われています。

南関あげは、大正時代はもう少し幅が狭く、身が厚かったと言われていますが、長期保存できるように、水分を極力減らして揚げするため、一般的な揚げ豆腐や油あげより水

南関町は移住もおススメ!!「住んでよかったプロジェクト」

住みたくなるまちづくりを目指して、南関町では定住促進を柱とした様々な事業を実施しています。

- 住宅取得等補助金 ● 新築住宅固定資産補助金 ● 結婚報奨金 ● 関所っ子誕生祝金
- 新規雇用奨励金 ● 空家バンク事業 ● 空き店舗等活用事業助成金 ● タクシー料金助成事業
- チャイルドシート購入費助成金 ● ファミリーサポートセンター事業 ● 家庭内保育世帯応援金
- 保育料助成金 ● 学童保育事業 ● 子どもインフルエンザ予防接種助成金 ● こども医療費助成金
- 小中学校給食費補助金 ● 町外・小中学校等学校給食費等補助金 ● 買い物宅配サービス事業

南関町役場 まちづくり課

所在地／南関町関町1316番地
電話／0968-57-8501
HP／<http://town.nankan.lg.jp/>





1.「南関あげ巻き寿司」 2.「特産品センターなんかんいきいき村」には地域の特産物や、あげ巻き寿司も販売されています 3.「南関あげ」

南関あげ



5

北原白秋母の里(旧石井邸)

所在地／南関町関外目1070-4

※邸内に関しては一般公開されておりません。(2019年1月現在)

北原白秋 素麺歌碑

所在地／南関町関町(南関町役場より徒歩3分)

特産品センターなんかん「いきいき村」

所在地／南関町関町419-1

電話／0968-53-0388

定休日／1/1～1/4

営業時間／9:00～19:00

駐車場／300台

H P／<http://ikiikimura.net/>

古代から現代にいたるまで、国境、県境の町として栄えた南関町は、町の至るところにその歴史や伝統が感じられます。これから大津山の桜は満開の時期を迎えます。悠久の時代に思いをはせながら、古代からの歴史を紡ぐ南関町を訪れてみてはいかがでしょうか。

最後に

分の含有率が低く、常温で約3カ月程度持ちます。30cm角にもなるこのあげは、町内では日常の食卓に無くてはならないものです。おみそ汁などにはもちろん、甘辛く煮付けたあげをのり巻きの代わりに使った巻き寿司など、南関町だけでなく熊本県のソウルフードとして愛されるようになりました。

熊本銀行から

南関町と地方創生に関する包括連携協定を締結

熊本銀行とふくおかフィナンシャルグループは南関町と2017年1月、地域の発展に寄与することを目的に包括連携協定を締結しました。

地域産業の振興と雇用創出、まちづくりへの参画など、南関町の地方創生の実現に向け全力で取り組んでまいります。



連携協定締結式
南関町 佐藤町長(右)と熊本銀行 西妻専務(当時)



南関町のキャラクター「なんかんトッパ丸」のポロシャツ。
熊本銀行南関支店では行員が夏季に着用し、南関町を応援